

創立 1986 年

2021～2022年度クラブ目標

『新たな奉仕に踏み出そう
ロータリーの次の百年のために』

会長 鈴木 孝 幸
幹事 須藤 正 樹



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度国際ロータリーテーマ

第1677回例会

令和3年8月19日(12:30～13:30)



○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 鈴木孝幸会長（青木先生、ようこそ！全国大会がんばって下さい！先日、ロータリーのゴルフコンペで、バーディを取れた事と、思いがけない収入もありましたので、全額スマイルさせていただきます。）
- 須藤正樹幹事（今日は朝からなにかとせわしなくおちつかないでした。真五郎会員、増子会員卓話ありがとうございます。話を聞いて元気をもらいスマイルします。）
- 金田昇会員（青木先生GKBの成功をお祈りいたします。吉成さん増子さん卓話ありがとうございました。ハイブリッド例会で参加のみなさんご苦労様です。）
- 関谷亮一会員（GKB青木先生ようこそおいで下さいました。ありがとうございます。増子会員、吉成会員、卓話ありがとうございました。）
- 永野文雄会員（皆様お久しぶりです。GKB担当の青木先生頑張ってきて下さい。卓話の吉成真五郎会員、増子国安会員ありがとうございました。）
- 前原俊治会員（8月8日西ロータリーゴルフコンペで取りきり戦で優勝しました。吉野直前会長賞品有難うございました。）
- 仁平喜代治会員（誕生祝ありがとうございます。都合により欠席致しますので、スマイルします。）

▼ゴルフ愛好会 第1回ゴルフコンペ

〈8月8日(日) 白河メドウゴルフ倶楽部〉

優勝：須藤正樹	第9位：堀田一彦
準優勝：前原俊治	第10位：片倉義文
第3位：吉野敬之	第11位：運天直人
第4位：鈴木孝幸	第12位：成井正之
第5位：宮本多可夫	第13位：青木大
第6位：車田裕介	第14位：佐藤幸彦
第7位：居川孝男	第15位：鶴丸彰紀
第8位：富永章	

＜2020-2021年度 取りきり戦＞

優勝：前原俊治	第6位：車田裕介
準優勝：運天直人	第7位：堀田一彦
第3位：吉野敬之	第8位：富永章
第4位：鈴木孝幸	第9位：成井正之
第5位：青木大	第10位：鶴丸彰紀

▶第1677回例会出席状況 (R3年8月19日)

① 出席免除を受けていない正会員数	50名
② 出席免除の適用正会員数	14名
③ 全正会員数	64名
④ ①の出席者数	31名
⑤ ①のメイクアップ者数	0名
⑥ ②の出席者数	11名
⑦ = ④ + ⑤ + ⑥ (メイクアップ補填後の出席会員数)	42名
⑧ = ③ - (② - ⑥)	61
⑨ = ⑦ / ⑧ × 100 (例会出席率)	68.9%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



鈴木孝幸会長

皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中、会に参加していただきまして誠にありがとうございます。そして、本日のお客様です。CKB、GKBの開催で大変お世話になっております、お馴染みの青木先生がいらっしゃってございます。先日、青木先生とは藤田会員の店子の「まるよし」でGKBの事前打ち合わせということで大変お世話になりました。あまりにも食事とお酒が美味すぎて私もちょっと酔っぱらってしまいましたが、大変失礼いたしました。実は、青木先生に今回ご足労いただいたのは、青木先生の率います県南中学選抜野球チームが、南東北大会に優勝しまして横浜で開催されます全国大会に出場されるということで、当クラブから少しばかりですが激励金をお渡ししたいが為に来ていただきました。後で改めてGKBのほうのいつものものと、今回の激励金の授与式を行いたいと思いますので、それまで例会を楽しんでください。よろしくお願いします。さて、コロナの状況ですけども、今現在福島は蔓延防止の最中であって、いつ緊急事態宣言になるか毎日気になるところだと思いますが、先日、深谷ノースロータリークラブの関口会長と電話でお話をさせていただきました。埼玉県内は皆さんご存知のとおり、緊急事態宣言の最中で深谷ノースロータリークラブは8月いっぱいはいは例会休会だそうです。我がクラブも県内に緊急事態宣言が出されたならば、すべてハイブリットではなくズームによる例会にするか、ないしは休会にするか、世間に対して胸を張ってコロナ禍に対しても対策をしていると説明できるような万全の体制をとらなければいけないなと思っています。今後、状況を鑑みて慎重に例会開会を検討しなければいけないなと関口会長と話しておりました。それと、深谷ノースの周年事業は残念ながら式典は中止となったようでございます。姉妹クラブの周年式典の中止というのは非常に残念で寂しい思いがします。話は変わりますが、ここ2~3日新聞の紙面を騒がしていますアフガニスタン問題ですね。ちょっとロータリーと関連付けて考えてみました。シェカール・メータRLI会長は、今年の目標の一つとして女子のエンパワーメントというものを言っております。エンパワーメントというのは、個人が抑圧されずに力が発揮できるようにすることだそうです。世界中の女性が抑圧から解放され、一人一人が力を発揮できることをシェカール・メータRLI会長は目指していますし望んでいます。そんな中、今後タリバン政権とのアフガニスタンの女性の方々の人権についてどのように変わっていくのかは、今の段階で全く計り知れないと思います。イスラム法の範囲内で解釈の仕方が緩和されて、女性の人権が最大限に守られて、女性の学習や就労も積極的に行われることを、ロータリアンとして期待していますし願っております。皆さんご存知でありますジャーナリストの池上彰さん。非常にイスラム関係に詳しい方ですけども、その方の本を読んだことがあるんですけども、そもそもイスラム教のコーランですね。キリスト教でいえば聖書にあたるものですが、そちらには女性を大切にしないと書いてあるようです。それが拡大解釈で、女性は家で保護していなければいけないというふうな解釈に変わって家に閉じ込めて、そして一人の外出を禁止して。そうすると、勉強もさせない、働くこともできないというふうなタリバン的な解釈になったようであります。女性にとって厳しい環境の中ですが、アフガニスタンで米山の学友が女性の

ために学校を作ったという資料をこの列にテーブルに2枚ずつ配布しました。ちょっと紹介したいと思います。その方は駿溪・トロベカイさんといまして、2003年にアフガニスタンの首都カブールに、女性のための希望の学校というものを設立しまして、女性の識字率、字が読めない方が多いということで識字率の向上や、職業訓練を行って貢献していました。カブール生まれの女性の方で、1981年から83年まで日本のロータリアンとして小山ロータリークラブ、そして土浦ロータリークラブに在籍していたようであります。筑波大学で勉強して、2000年に日本に帰化しました。今は筑波大学の教育開発国際協力研究センター学外研究員を務めておられて、またお茶の水女子大のグローバル協力センターの客員准教授も務めておられるようであります。実際、我々この西ロータリークラブはアフガニスタンの女性人権問題の改善のための活動ということは、直接関わることはできないとは思いますが、まずは非ロータリアンとして今後の状況を見守って、そしてアフガンの女性にとって良い方向に向かうよう願っていきなと思っています。今日は、会員拡大委員会の担当例会ということで、会員拡大の内容じゃないですが、昨年会員拡大に応じてくれた吉成会員と増子会員の卓話になっています。二人共、私のゴルフの宿命のライバルで、特に吉成さんに関してはちょっと手を痛めて練習ができない状況で、今は差をつけるチャンスかなと実は密かにこっそり私は練習しています。私の会長の時間はこれで終わりたいと思います。卓話、よろしくお願いいたします。

■幹事報告

須藤正樹幹事

- 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 芳賀利彦、地区研修リーダー 芳賀裕、公共イメージ・IT委員会委員長 相良元章：「公共イメージ・IT委員会セミナー」開催について
- 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 芳賀利彦、地区研修リーダー 芳賀裕、青少年奉仕委員会委員長 大木和彦：「青少年奉仕委員会セミナー」開催について
- 2021-22年度ガバナー事務所 事務局 岡山直緒美：地区大会記念ゴルフ大会の日程変更について
- 2021-22年度ロータリーの友 第2530地区代表委員 比佐臣一：国際ロータリー第2530地区会員各位へのご投稿のお願い
- 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 芳賀利彦、地区危機管理委員会委員長 石黒秀司：新型コロナウイルス感染症防止に関する緊急通知（注意喚起）
- 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 芳賀利彦、RLI委員会委員長 佐藤榮朗：ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）第4期パートI開催のご案内
- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度 石黒秀司：国際ロータリー第2530地区2020-21年度地区研修・協議会記録誌 地区大会記録誌 合本送付のご案内
- 学友平和フェローシップ委員会委員長 吉田佳代、第2530地区学友会代表幹事 鈴木美恵子：福島から贈る感謝とエールのコンサート
- ガバナー事務所：第3回RLIパートⅢ終了証並びに卒業バッジの送付について
- 白河市国際交流協会 内藤義久：「グローバルコミュニティカフェ出張編」の開催について（案内）
- 白河市赤十字奉仕団委員長 安澤莊一：白河赤十字奉仕団連絡協議会役員会の中止に伴う文書審議のお願いについて
- 国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室：第1回クラブ・地区支援室メッセージ
- 公財）ロータリー米山記念奨学会：ハイライトよねやま

257号

- 県南分区ガバナー補佐 金田昇：ガバナー公式訪問事前確認事項
- 公財) ロータリー米山記念奨学会：米山月間資料送付先の確認
- 国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀利彦、地区研修リーダー 芳賀裕、米山記念奨学会委員長 武島明良：「米山梅吉記念館ZOOM研修会」開催について

■委員会報告

○金田昇ガバナー補佐



こんにちは。お手元に「福島から贈る感謝とエールコンサート」というものが、パンフレットがあると思います。これは8月30日に中央分区のガバナー補佐が主催しながらこんなことをやるということでアナウンスメントがありました。当クラブのほうも、これ参加する形になっております。是非、ご覧になっていただきたいです。「アリオス」のほうに実際行って見たいなと思っていたんですが、先程会長からお話ありまして、いわきのほうが結構感染状況がひどいということなので、できれば行かないでYouTube配信になります。下のQRコードを読んでいただくか、もしくはこの「福島から贈る感謝とエールのコンサート」というのを検索していただくとそこに入れますので、是非ご覧になっていただきたいと思っています。そこで一つお願いなんですけども、これ見た後にこれYouTubeはこんなふうな形であるんですけども、コメントの欄があります。ここに素晴らしかったよとか良かったねとかコメントを書いてほしいんです。コメントを書く時に、白河西ロータリークラブ、白河西RC金田昇とか吉成真五郎とかいう名前を付けていただくと、白河西クラブの方がこれだけ見てくれたよということになりますので、是非ご覧になっていただいてコメント欄に何でも結構です。書いていただくと助かりますので、よろしくお願いいたします。それと今日、地区のRLIの修了証書が届いておりますので伝達させていただきます。鈴木会長と須藤幹事のほうでお願いいたします。修了証書、英語で書いてありますけども和訳させていただきます。ロータリーリーダーシップインスティテュート、完全に終了したことを称します。白河西ロータリークラブ鈴木孝幸君 同じく以下同文で、白河西ロータリークラブ須藤正樹君 ありがとうございます。



○親睦委員会



鶴丸彰紀委員長

親睦委員会、鶴丸でございます。2021-2022年度第1回ホームミーティング延期のご連絡です。ご意見を参考に、理事会において今回のホームミーティングの延期が決定いたしましたので、ご報告をさせていただきます。また、年初予定表の報告会につき

ましても、他のプログラムの差し替えや入れ替えを含み再検討いたします。皆様ご了承とご協力のほどよろしくお願いいたします。

○青少年奉仕委員会

藤田龍文委員長



皆さん、こんにちは。青少年奉仕委員会の委員長の藤田です。毎年恒例となりましたCKBですが、諸般の事情でCKBは開催できないということで、GKB「ゴーゴー県南ベースボール」というのは開催できるということです、皆さんちょっと予定に入れていただきたいのは、8月28日、こちらのほう泉崎の「さつき球場」で開会いたします。ただ、コロナ禍の中でもありますので開会式等は行いませんが、会長の始球式等はございますので、是非そちらは多くの会員で暖かく見守って始球式をやれたらと思いますので、是非ご参加願えればと思います。そして、翌日8月29日は白坂のブルースタジアムのほうで閉会式もございますので、お時間ある会員の方は8月28日29日とご予約を開けていただければと思います。先日、青木先生ともお話ししたんですが子供たちの教育委員会等の規定等によりまして、この蔓防期間中에서도野外での野球は実施可能だという判断のもとで動いてますので、そちらのほうは実施するという方向で行くと思いますので、よろしくお願いいたします。あと、先程会長からもお話あった青木先生がやってらっしゃる県南の選抜チームの野球の全国大会、そちらのほうがございます。ロータリーのほうからも激励金ということで捻出はいたしますが、先程先生から全国大会の会場が横浜だったはずだったんですが、コロナ禍のために長崎に会場が変更してしまったということで、大変移動等の経費がかかるということですので、後程クリーンのボックスを回しますので、是非ロータリーの激励金のほかに会員の皆様からも少しカンパをいただければ、青木先生やご父兄の負担も減って野球に専念できると思いますので、そちらのほうもご協力よろしくお願いいたします。会員の集合時間が、8月28日は8時にさつき公園にお願いいたします。翌日の29日、白坂のブルースタジアムには14時30分にご集合いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○会計報告

堀田一彦前幹事



皆さん、こんにちは。会計の横田さんが今日お休みということなので、皆様のほうには年次報告書のほうでもう既に決算書が載っていますが、ここで改めまして決算報告をさせていただきます。一般会計、奉仕プロジェクト会計、それに35周年の記念事業の決算書のほうを7月19日に居川監事と成井監事のほうに監査を受けまして、無事承認を受けましたのでここに報告をさせていただきます。皆さん、一年間ありがとうございます。

■激励金の贈答式

○青木哲也先生

改めまして、皆さんこんにちは。また、この場でお話ができること大変嬉しく思います。本当にありがとうございます。毎年毎年、このような後ろ支えをしていただきまして、県南地区の子供たちに大会をやるということ。そして、その大会をスタートにして新チームが動き出してゴールが夏に向けてというところできくと、今回本当に県南地区の3年生、あと選抜のチーム、本当に頑張ってくれまして、中体連では石

川義塾準優勝。中央中が3位。そして、全南クラブのほうでもイーストとウエスト、2チームエントリーしてるんですが、接戦の末イーストとウエストでイーストが勝つというところでの全国の切符を取るということで、県南の地区、県内の中でも本当に今年著しい活躍を沢山させていただきました。そのきっかけというか、話題の第一歩というところでこういったロータリーさんの後ろ支えのある大会がスタートができてということが、大変自分達としてはありがたいし、そういった大会を絶対に子供たちに良い形で還元してかなきゃいけないないつも思っております。神奈川の私立の2チームのほうは、やはりこのご時世ですので来れないということで、その方々の震災の時の助けがあって自分たちここまで頑張れてるところから、大変申し訳ないんですがその大会名は使わずにやらせていただくということで、今年も「ゴーゴー県南ベースボール」ということでやらさせていただきます。気持ちはまだ全力でやるということには何ら変わりはありませんので、今回の大会も大成功になるようにスタッフ一同頑張っていきたいと思っております。よろしくお祈りします。6月のボランティア活動や講演会にも混ぜていただいたあのメンバーが、やはりそのあと子供たちで同じ話をシェアしたり共有したりするところが、今回チームの中で選抜チームのほうも勝てた一助になってる部分はあったと思うんです。その次の週が大会であったので。今後のこのようなロータリーさんの活動とか取り組みのほうには是非是非中学生達も混ぜていただきながら、そして地域の一員としての自覚と誇りを持たせながら野球のほうも頑張らせたいなと思いますので、よろしくお祈りします。今日は、本当にこのようなお金までいただいて大変ありがたいです。



■本日のプログラム

会員増強委員会担当例会

○兼子聡委員長



皆さん、こんにちは。会員増強委員長を仰せつかつての兼子でございます。今日は、吉成会員と増子会員の卓話をさせていただくことになっておりますので、是非聞いていただければと思います。ちょっと時間のほうがかなり押していますが、よろしくお祈りします。

○会員卓話

吉成真五郎会員



皆さん、こんにちは。今日、卓話という機会をいただきましてありがとうございます。お手元に白河西ロータリークラブ卓話というレジュメと、あとわたくしチラシをお配りしておりますので、大体こんなことに沿って話をするんだというふうにご覧いただければと思います。お話ししたいのはどんな仕事なのか、その社会的使命、それから今後どうなっていくのかとい

う3点についてお話をさせていただければと思います。まず、金融商品仲介業って皆さんなかなか聞き慣れない職業だと思うんですけども、金融商品というのは手っ取り早く言いますと、株ですとか投資信託とかそういった商品になります。仲介というのはどうなのかというと、代理店ってよく聞きますよね。損害保険代理店とか。代理店と仲介の違いなんですけど、代理店というのは例えば「三井住友海上」という保険会社の代理店は三井住友海上に代わって何かの行為をするという。立ち位置が違うというんですかね。保険会社寄りなんです。それが代理店です。仲介業はどう違うのかというと、例えば証券会社とお客様がいて、その真ん中にいる仲介するんです。どっちの代わりということではなくて、仲介さんというんですかね、仲を取り持つという形になってる、それが仲介業です。括弧してIFAって書いてあるんですけども、これは英語でインディペンデントファイナンシャルアドバイザーと言います。どういう意味かというと、独立した金融のアドバイスをする人ということになります。先程言った仲介業というのを英語で言うとかいう表現になるんですけども、証券会社の味方ではない、あくまでも独立しているんな証券会社取り扱っても全然構いませんよという、より公平性を保った形でいられるというのがこのIFAという意味合いになります。2004年からこの制度って実は始まったんですけど、どうしてこれが始まったのかというと、イギリスとかアメリカに比べて大変日本では金融でお金を増やすということが国民に浸透してないということがありまして、もともと証券会社の自分の営業マンを使ってやってたんですけども、やはりパワーが足りないということで、こういう制度を財務省が考え出して作り出したのがこの制度でございます。こちら書いてありますように、私ももとは損害保険代理店をやっております、これ37年間やっております。その後、生命保険を兼業で扱うようになりまして、こちらも20年間経ちます。IFAが今度6年なんですけど、どうしてIFAを始めたかということ、バブルが崩壊しまして金利がすぐ下がりました、なかなか貯蓄、貯金、昔銀行とか郵便貯金とか7パーセントとかという利率の商品もございましたけれども、今はほとんど0パーセントに近い形になっておりますので、なかなか貯蓄ではお金を増やしていくことができないということがありまして、このIFAということを経営するような形になりました。もう一つ、どうしてもこれを扱わなくちゃいけないというのは、少子高齢化問題ですね。昭和24年に生まれた方は269万人いらっしゃいましたけれども、去年が80万人台になりまして、今年はコロナの影響で70万台になるのではないかと話です。ということは、すごい人類が経験したことのない高齢化が始まる。始まっているわけですね。そうすると、将来年金がなかなか足りないのではないだろうか。自分年金というのを作っていく必要があるというところが、このIFAをやっぱり手掛けている意味になります。金融リテラシーという言葉があるんですけど、このリテラシーってまた英語なんですけども、リテラシーって読み書きそろばんみたいな話で、基本的な事ができるかどうかということで、金融リテラシーというと金融に対して基本的な知識があるかどうかという話なんです。本業で稼ぐ。それから、それを賢く使う。貯金するというのは、日本人も皆さんできてるんですけど、増やすということに対する知識がなかなか浸透してないというのが金融監督庁なんかでも常々言っていることです。そこで、投資と投機の違いというのが出てくるんですけど。投資と投機というのが日本人はどうしても一緒くたになってしまうんですね。投資というのはどういうことかということ、長期的に資産を増やす意味合いで投資先に長期

的に投資する。どれぐらいの年数かという、大体10年以上を想定してるんですけども。投機というのはどういうことかという、株とやってやっぱり変動しますよね。変動することによって短期的に儲けを1年とか半年とかの上がり下がり儲けようというのが投機になります。短期で儲けようとすると、逆にやっぱり短期で損する可能性があります。どんどんギャンブルに近づいていきます。例えば、FXだとか商品先物取引ですとか、そういった事を最近ですと仮想通貨とかですかね。1年で1億儲かったということは、1年で1億損した人もあるということになってくると思います。その辺の長期にやって、例えばアップルだとかフェイスブックだとかグーグルだとか、そういった企業が成長していくその株主になることによって自分がリターンを求めてくというのが本来でいう投資であります。私たちは皆さんにお勧めしているのは、この長期の投資になります。その長期の中でも、安全になるべくやりたいですよ。どなたも自分の財産を危険にさらしたくはないわけで。そこで出てくるキーワードが次の長期分散積立です。長期というのは、先言ったように10年以上考えてください。分散は一つの株に全部をお金をつぎ込まない。例えば、投資信託でしたら少ない投資信託の銘柄ですと40ぐらいの会社に分散して投資しておりますし、多いと300とかいう会社に分散して投資してます。そうすると、調子の良い会社もあるし悪い会社もあるということで、そうすると分散されてより安全ですよということになります。積み立てというのは、毎月積み立てていきたいと思います。毎月1万円でもいいから積み立てていきたいと思います。毎月1万円です。やっぱり、リーマンショックみたいな時もありますし、コロナショックみたいな時もありますし、今はコロナショックの反動ですごく株が上がっています。いい時も悪い時もありますけども、毎月買っていきましょう。毎月買っていくと何がいいかというと、次のドルコスト平均法ってあるんですけど、よくリングで言うんですけど、リングが100円でリングを1万円分買います。100円だったら100個買えます。200円の時は50個しか買えません。50円の時は200個買えます。安い時には沢山買って、高い時には少なく買うということを毎月やり続けると、リングを平均的に安く買えるねというのがこの考え方です。ドルコスト平均法と言います。そういった事をやっていくとすごくいいですよというふうにお客さんに毎日頃言っています。次に、投資信託と変額保険ってありまして、投資信託というのは先程言いましたようにいろんな企業の株の集合体ですね。それを1万円とか3千円とか小分けして買えるシステムになってるのが投資信託です。変額保険は、入り口は保険なんですけれども、行先は投資信託を選べたり、債権を選べたりというふうになっております。これ私は両方手掛けているのでどっちがいいかというと、ケースバイケースなんです。中期的な例えば10年から30年くらいですかね。運用したいお金というのはどっちかというと投資信託向きかなと。それ以上、30年とか40年とかさっき言った若い人が自分年金を積み立てた場合には投資信託のほうがお勧めかなと。メリットデメリットございますので、その辺は両方ケースバイケースだなと思います。最後に「ファクトフルネス」と書いてあるんですけど。「ファクトフルネス」というのは2019年に発売された本ベストセラーでございまして、これ何が書かれているかというと、この世界の将来はすごく良い方向に向かっていると、結論から言うと人口も増えていくけれども、その人口が増えていく人口、特に今アジアとかアフリカですね。貧困層が大変この所得がアップしてて、良い世界になっていると。マスコミの論説を見ますと、すごく将来

は暗いという話が多いんですけども、決してそんなことはない。マスコミはマスコミの都合がございまして、悪いことを書かないと売れないんですね、視聴率も取れない。こういった事がございまして、そればかりを見るとなんか世界経済は良くなっていかないんじゃないかとか、長期投資してもなんか見返りないんじゃないのかなというのを考えやすいですけども、実は事実をちゃんとわかれば世界は成長し続けてるし、温暖化とかいろんな気象とかもありますけども、そんなに悲観しなくても大丈夫ですよというのが「ファクトフルネス」です。私もこの「ファクトフルネス」を読んで、世界はやっぱり成長し続ける、人類の汗と涙の結晶である株式というのは成長し続けるんだなということを確認を得ましたので、皆さんも機会がありましたら是非「ファクトフルネス」という本を読んでみてください。私の話は以上となります。ありがとうございました。

○増子国安会員



「共和建商」の増子と申します。本日はお時間いただきましてありがとうございます。私のほうからは何でもいいということで言われたんですけど、何話そうかなと考えまして一応会社のほうの取り組みを話させていただければと思ひまして、今資料をお配りさせていただいております。私のほうではウェルビーイング経営ということで、最近ちょっと耳にする言葉かと思うんですけども、取って付けたような感じなんですけど、これ最近取って付けまして自分でやってくる経営が何なのかというふうにとちょっと考えた時にこれに当てはまるなと思ひまして、今日はウェルビーイング経営ということでテーマを設けさせていただきました。これは、身体的、精神的、社会的に良好な企業作りということなんですけども。どういうことかと言いますと、私の中では働いている社員さんに今日毎日楽しくて生活が充実しているというふうにも思ってもらいたい。ずっと考えて会社のほうしております。今、言われているSDGsってあると思うんですけども、それがこれがウェルビーイングというのが3番と8番に当てはまるそうです。3番というのは、すべての人に健康と福祉ということで、8番が個人の成長も経済成長もということなそうです。重要な紹介をさせていただきますと、いろいろやってまして「共和建商」イコールレンタル屋とか足場屋というイメージがあるかもしれませんが、8部門ございまして多種多様な仕事しております。沿革なんですけども全体で、レンタル業というのが全体のちょうど三分の一くらいしております。いろいろと事業展開してまいりまして最近では墓石屋さんですとか、うちの会長から話聞いてるかもしてませんが健康ルーム調圧ルームというのもしております。実は9月末にも新しい事業を一つ、もう1個増やす予定をしております。会社のほうで経営方針というのがありまして、お客様と社員に尽くしお客様が幸せに仕事ができる会社を目指しています。地域や子供たちのためにお手伝いできることを率先して実行する会社を目指します。というふうなことでさせていただいております。私の方針といたしまして、一人一人が幸せで主体性を持てる会社にするため、「共和建商」は社員の声に答える会社であり続けます。働く皆が日々成長することを楽しみながら働ける会社になりますというふうなことを思ひ、日々皆と一緒に会社を運営しております。主体性と幸せ経営というのが一つのキーワードになってまして、一つは主体性という部分で話をさせていただきます。これは会社のほうでスローガンというのを設けてまして、スローガンとして経験のないことに

チャレンジしていきましょと掲げております。何でもいからやったことない事やってこうよという話を会社でしてまして、やったことないことをやるというのは非常に力のいることなんですけども、そういうことをすることがその人の自信に繋がって成長に繋がるということで取り組みをさせていただいています。どんなことしてるかと申し上げますと、会社の中で9部門あるんですけども、その9部門毎月必ず1回はミーティングしてます。なので、雑貨屋さんもミーティングしますし、墓石屋さんもするし、それぞれの部門でミーティングというのをしてるんですけど、これをビジョンから計画を社員が細分化と書いてありますが、わたくしのほうでこの部門はこんなふうにしていきみたい話をさせていただいて、その中で皆が何するのっていう話を皆に決めてもらってます。そういった事をして一人一人の言葉で私はこうしますとか、こんな部門作っていきますというような話を毎月してもらってまして、その中でやることを決めるというふうなことをさせていただいています。年に3回、会社全社員さんと社員面談してまして、全部で今社員数が50人くらいなんですけども、足場の職人さんが40人くらいいまして、毎日100人くらいの人が「共和建商」で動いているという状況なんですけども。その中で面談をさせていただいております。年に3回、一人20分から1時間以上喋る社員さんもいるんですけど。2日間くらいかけて話したりしてます。とにかく、社員さんとの距離を近くして皆と喋れる何でも喋れる会社になりたいという思いで、そんなことを運営しております。会社の目標とあって皆さん目標建てていくらやるのっていうような話で年度始まると思うんですが、そういったものも社員さんに決めてもらってます。実際に損益分岐点というのがあるので、それを下げることはしないんですけども、去年いくらやったから今年いくらやってという話はしませんし、皆がいくらやれるのかという話を皆から聞いて、それで納得すればそれをやりましょというところで、毎年会社のほうの部門目標というのを決めさせていただいています。去年と今年と比べて、今年の目標は去年の実績に対して全体の7割くらい。100やったのに80パーセント以下の目標しか出してこないというような状況で今年もやります。でも、社員さんはちゃんと去年より頑張ってるからという話を私にしてくれてまして、結果去年よりも良い数字が今年残ってたりするので、皆一生懸命主体性を持ってやってってくれるのかなと思います。それぞれ部門で企画をやってもらいたいと思ってるので、何でもいから部門ごとに好きな事してみたい話をさせていただいているんですが、これもちょっとSDGsの番号書いてありますけども、一番左側のやつは会社の中で女性委員会というのを設けてまして、その皆が花壇を作りたいというものですから、本当はここにこの事務所建てて7年目になるんですけど、会長が植えたサツキがあったんですね。そのサツキじゃなくて花壇がいいと皆言うもんですから、それちょっと抜いて花壇にしましょということで、今お花を年に2回、その女性委員会で植え替えをしたり、そのほかいろいろ5S活動とかそんなものをしてしています。本社だけじゃなくて足場のほう、グレースのほう陽氣屋のほう、それぞれ女性スタッフが集まっていたいてそんな活動してたりします。その隣のグレース企画、つなぎでプロジェクトというのは、これもちょっとグレースの今年なんですけども墓石のほうのもうちょっと啓蒙活動、そういうのをしたいということで提案いただきまして、いろいろなお寺さんに話しかけてこういったプロジェクトをさせていただいています。その他にも一番右側にチラシがあるんですが、これも今年6月に行ったキャンペーンなんですけども、これも社員さんのほう

からこういう企画やりたいんですということで話もらって、だったらやるかというふうなことでさせていただいています。目標なんかも全部社員が決めて私のほうがそれでいいとなればそれでやると。結果、やっぱりその社員さんも私のほうに何かお土産あるのかみたいな話するので、もちろんお土産用意するよというふうなことでさせていただいたりしています。幸せ経営ということで、健康経営優良法人の認定を昨年いただきました。その中で「共和ジム」ということで会社にジムの置いたりですとか、一番右下にあるのは社内の満足度調査というのがありまして、毎年これは今年の満足度調査ですが、会社のことに対して満足かというふうなことを皆にアンケートしています。そういった事もしながら、母の日にはフラワーアレンジメントを60個用意して社員さん全員に、自分の奥さんじゃなくて母ちゃんにやれというふうな話をしながらこういった事とか、あと先日バーベキューをさせていただいたりとか活動をさせていただいております。そして、兄貴制度ということで新入社員さん入ってくるんですけども、この新入社員さんとか中途社員さんには自分で独り立ちしますというまでは誰か一人付けとくということをしてまして、これもすべて主体性を持って自分でやると言ってもらいたいからなんですけども。そういった制度を設けてみんなが自分がその会社でやっていくんだという気持ちになってもらう。また、会社のほうでも一人一人見てもらってる見てくれるんだという気持ちになってもらうための活動をしています。社会貢献活動といたしまして、SDGsになるかと思うんですけども、昨年からリサイクルで鉄が出るんですけども、その出た鉄を現金に換えましてそれを子供支援事業に寄付するというふうなことをさせていただいています。一番右側も先々週かな、子供食堂に行ってきました、鉄をお金にしてそれを寄付したりという活動をさせていただいたりとか、右側に1番と10番と書いてありますけども、障がい者さんが活躍できる企業ということで、今年の4月から障がい者さん毎週2回3人来ていただいております。その障がい者さんに仕事をさせていただくと。まあ、なかなか働きたくても働けないし、そういう企業も少ないということでちょっとでもそういう活躍の場を設けたいということで、会社のほうではこういった活動をさせていただいております。その他いろいろとさせていただいているんですが、あとホームページに力を入れてまして、ホームページも一つのお店だと思って会社のほうではさせていただいております。今年も新卒で1人と中途で2名入っていただきまして、来月も一人採用になるんですけども、来年度も高校生一人もう決まってるので、他にもあと2人新卒で取りたいと考えているんですけど、大体皆さんホームページ見て来るみたいで、そういったものに力を入れて、これは今年度の社員さんの声ということで、社員インタビューという形で載せていただいておりますが、右上のおじいちゃん80歳なんですけども、昨年採用いたしまして非常に活躍していただいております。このおじいちゃん目標は「共和建商」はごみ一つない会社に俺がするというふうに言っていたりとかしてまして、本当に人は見た目ではないというか、本当鏡というか昔の人は凄いなというふうに思いながら、皆に見てみろというふうなことを話しながら会社を今運営してるということです。だいたい早口で喋りましたが、以上会社の取り組みのご案内でございました。ありがとうございます。